

お金はあるのに  
県内2位の予算

今年度一般会計予算

- ①水戸市 1194億円
- ②つくば市 1118億円
- ③日立市 747億円
- ④ひたちなか市 614億円
- ⑤土浦市 559億円

決算でお金が余り、  
21億円基金に回す

(2022年度決算)

土浦・日立などで実施  
給食費無償化  
たなあげ

	小学生	中学生
つくば市	月4100円 ~4300円負担	月4700円 負担
水戸市	半額に軽減	無料
土浦市	無料	無料
日立市	無料	無料

- 無償化は約11億円。市予算の1%でできます。
- 議会は無償化の請願を実現困難と趣旨だけ採択。

暮らし向き  
(2024年日本共産党市民  
アンケート)



反対は日本共産党のみ  
議員報酬

年220万円アップ

\*期末手当含め16ヵ月換算

改定 月58.4万円

現行 月44.7万円

約7億円の黒字なのに  
来年4月  
から  
水道料金  
アップ

●口径20mmで月15m<sup>3</sup>使用の場合

来年4月 月2700円

現行 月2200円



つくば市  
党福祉担当

# 佐藤せつ子



略歴 ●1953年生まれ。小野川小・谷田部中・水海道一高卒。●日産自動車、国立公害研究所に勤務。●まつぼっくり保育園・保育士・園長。●家族・夫、上ノ室在住。

応援  
します



元市議

滝口隆一



姉・市農業委員

青木道子

## 県内2位の予算いかに、希望あるつくば市を

子育て支援  
3つのゼロ

### 学校給食費ゼロ

子ども医療費は窓口負担ゼロ

現在3~5歳まで無料 0~2歳も保育料ゼロ

高齢者  
に安心

### 国保・介護・後期高齢者医療の軽減

交通支援 タクシー券の大幅支給増・受給要件の緩和  
タクシー・民間路線バスの運賃補助

教育環境  
よくする

### 県立高校の増設

TXの運賃・通学定期代の軽減  
学校施設などの老朽化対策

実現へ  
全力

- 保育士、介護・障がい福祉従事者の賃金アップ
- 家族農業、有機農業への支援強化、学校給食の地産地消促進
- 中根・金田台道路の早期開通を
- ジェンダー平等、男女賃金格差なくす

### 水道料金 値上げストップ



●値上げ撤回を市に申し入れ  
(2024年8月6日)

財源はあります 市予算 1118億円 (2024年度一般会計予算) 財政調整基金 91.8億円 (2024年3月末見込) 介護保険基金 22.6億円 (2024年3月末見込) 国保基金 8.9億円 (2024年3月末見込)



## つくば市から自民党政治ノ一を日本共産党演説会

参院議員・党政政策委員長

弁士 山添 拓

とき

9月29日(日)  
午後1時30分開会

ところ

市民ホール  
やたべ 入場無料、  
保育あり



つくば市委員会  
ホームページ

インボイス  
中止 消費税5%減税、中小企業  
支援で 最低賃金1500円、東海第二原発は廃炉

# 市民の願いで 政治うごかす

## 日本共産党



日本共産党つくば市議団は、市民にとってかけがえのない役割を発揮してきました。  
現在の2名から3名にのばして、市民の願いとどける力を大きくしましょう。



**就学援助の拡充**  
対象の拡充を求めて、卒業アルバム代や、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費が新たに支給。

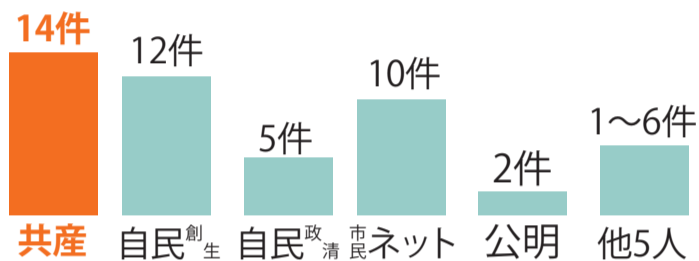
**住宅リフォーム助成で仕事おこし**  
22年前に市議会で提案。繰り返し求め、2019年から実施。4年間で314件の仕事が地元業者へ。

**6年間、介護保険料すえおき**  
「子育て世代の均等割の軽減を」と繰り返し要求して、国保均等割が軽減。「介護保険の基金を崩して値上げを回避すべき」と求めて、すえおきに。

**18歳以下の国保均等割が半額**

国民の苦難軽減こそ日本共産党の立党の精神  
**負担増に待った、くらしを支える**

市民から出された請願の紹介議員件数  
(2020年12月～2024年6月)



請願の紹介議員件数トップ  
**市民の運動を力に願い実現**

**つくば駅周辺市民センターフリースペース拡充**  
学生アンケートを実施し、議会でくり返し要求。約100席のフリースペース実現。拡充を要望中。

**荃崎保健センターの解体中止**  
市民と解体反対署名を集め、市議会で問題に。改修して活用することに方向転換。

**高齢者の補聴器購入3万円補助**  
請願の紹介議員になるも、趣旨採択に。その後も質問し、市長から「検討」の答弁を引き出し実現。

**22年4月から 高校3年まで医療費助成**  
40年来の運動で拡充。「高校生の外来診療まで拡充が2期目の市長公約、早期実現を」とせまり実現。

**今年4月から 高齢者の補聴器購入3万円補助**

**給食費無償化の請願、趣旨採択** (趣旨はわかるが、実現が難しい) に

4200筆こえる署名が寄せられた「給食費無償化」の請願。日本共産党は「市民要望にこたえて請願を採択すべき」と主張しましたが、市民ネットや公明党などは、「ニーズはあることは理解。多額の予算が必要で早期実現は難しい」と、採択を避けて、趣旨採択にして市民要望に向き合わず。

市議の報酬年220万円アップ (2024年3月議会) ○賛成、×反対

共産	自民創生	自民政清	市民ネット	公明	その他
×	○	○	○	○	○4、退場1

## 国のひどい政治と対決

日本共産党は消費税インボイス中止、介護保険制度の改善など、国へ求める請願の紹介議員に。新社会党と提案した「コロナウイルス感染防止へ、大規模検査を求める意見書」が採択。

介護保険制度の改善求める請願 (2023年6月議会) 賛成○、反対×  
消費税インボイス制度の実施中止求める請願 (2022年9月議会)

共産	つくば自民	自民政清	市民ネット	公明	創生ク	その他
○	×	×	○	×	×	○1、×3

\*各党派は2つの請願に同じ態度。つくば自民と創生クはその後、一緒になり自民創生に。

現在2名  
**日本共産党**  
3名になれば

**実現力がアップ** ↑  
**チェック力がアップ** ↑  
**発言力がアップ** ↑

代表質問ができて、市民の願い届ける力がアップ。  
議会運営委員会に参加でき、市政をきびしくチェック。  
議案提案権をえて、単独で提案ができ、発言力がアップ。